

気を付けて！SOSを出せない人が狙われとるで！

◎健康食品の送りつけ詐欺に、更に悪質な被害が、発生！！

昨年度は、代金引換配達という便利な集金方法を悪用した被害が全国的に発生しましたが、宅配会社の協力で被害は沈静化してきました。しかし、認知症や脳梗塞等で記憶力が曖昧な方を狙い、健康食品を送り付けるという被害が発生しています。

● 4月5月の健康食品の送りつけ詐欺は10件で認知症など判断力不足に乗じたものが5件でした。

(昨年度は1年間で、健康食品の送りつけ詐欺は146件で判断力不足に乗じたものが18件)

5件とも家族が商品や振込用紙を発見しての相談で、当事者は全く覚えていません。センターが介入すると請求を取り下げますが、介入しなければ、次々と送りつけ、強引に請求し、高額な被害になったと考えられます。詳細は『処方箋第57号』をご覧ください。

◎投資詐欺の新たな手口発生、悪質業者は時事ネタを即利用しますので要注意！！

● H26年3月以降、うなぎ養殖事業への出資を勧誘するという新たな投資詐欺の相談が但馬以外の各地の消費者センターに寄せられています。先日、ニホンウナギが絶滅危惧種に指定されたということもあり今後、但馬地域でも勧誘を受ける可能性があります。

● 「養父市が農業特区に指定され、養父市の事業に参入を考えていて、田に太陽光パネルを設置する事業・・・」という電話があったという相談が入りました。市では、事業は計画中であり決定しておらず、話が不自然です。今後も、勧誘のきっかけに悪用される可能性があります。

◎4月、5月には但馬全体で311件の相談・問合せが寄せられました。(去年同期 385件)

◎4月、5月の救済額は65件、約2,447万円でした。(去年同期81件 約2,326万円)

内訳	未然防止	34件	8,783,469円
	交渉	29件	15,246,690円
	多重債務	2件	443,485円

被害を防ぐためには、ご家族やご近所の方の見守りが大切です。

しかし、24時間、見守りをすることは不可能です。

詐欺被害の入口は、自宅にかかる電話です。つなげる電話の数を減らす「見守りお助けグッズ」の利用が一助になります。利用しやすくするための制度が必要ね。



ホットちゃん